平成 29年度　高松市施策評価表（28年度分）

総合計画体系		
まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	
政 策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成	
施 策	景観の保全・形成・創出	

総合評価
A

評価担当	
局名	都市整備局
課・室名	都市計画課
電話番号	087-83-2455

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	良好な景観の保全・形成・創出と環境美化を一体的に推進するため、美しいまちづくり条例を制定し、条例に基づく景観施策の指針となる美しいまちづくり基本計画を策定するとともに、景観法に基づく景観計画を策定することにより、地域に即した都市景観の形成を目指す。

2 施策の成果状況

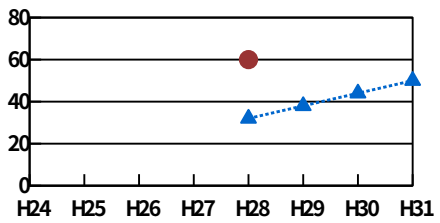
成果指標①

指標名	単位		実績値 26年度	実績値 27年度	実績値 28年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき
特別な区域における既存不適格広告物の適正化率	%				60	44	80	

成果状況／達成度評価

平成２７～２８年度にかけて、特別な区域のうち特に栗林公園内の眺望地点から望見される広告物の改修が進み、目標を十分に達成することができた。

成果状況の推移



目標達成度

（達成度）
187.5%

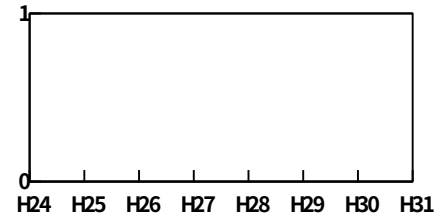
30点

成果指標②

指標名	単位		実績値 26年度	実績値 27年度	実績値 28年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき

成果状況／達成度評価

成果状況の推移



目標達成度

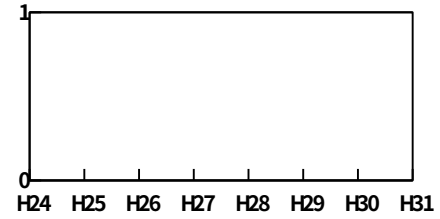
（達成度）

成果指標③

指標名	単位		実績値 26年度	実績値 27年度	実績値 28年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき

成果状況／達成度評価

成果状況の推移



目標達成度

（達成度）

3 市民満足度調査の状況

	26年度	27年度	28年度	うごき
満足度	位 （　　%）	位 （　　%）	49位 （ 17.4%）	
不満度	位 （　　%）	位 （　　%）	22位 （ 19.0%）	
重要度	位 （　　%）	位 （　　%）	45位 （ 55.2%）	

4 施策に係るコスト

	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）
事業費	29,469	34,350	30,803	22,958
人件費	38,381	39,920	40,825	40,825
トータルコスト	67,850	74,270	71,628	63,783

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題

美しいまちづくりの実現に向けては、市・市民・事業者が適正な役割分担の下で、三者が一体となって地域の魅力や特性を活かしたまちづくりを進めていく必要がある。

施策推進の方向性

良好な都市景観の形成に向け、美しいまちづくり条例に基づく基本計画で定めた目標を達成するため、平成２８年４月に一部変更した景観計画の周知・啓発と一定規模以上の建築物等に対する指導・助言により、良好な景観の保全・形成を図るとともに、２５年度に改正した高松市屋外広告物条例に基づく、屋外広告物の規制・誘導を行い、建築物等と一体となった良好な景観形成を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） B	
美しいまちづくりの推進							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
○	○	美しいまちづくり推進事業	80%	B	継続	都市景観に関する満足度（市民満足度調査）	62.1%
						景観形成重点地区数	100.0%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） A	
屋外広告物の適正化促進							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	屋外広告物対策事業	97%	A	継続	違反広告物簡易除却件数	144.5%

基本事業名						（総合評価）	
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度